

特集

花巻農協園芸産地 確立事業のご案内 ほか



◀ 随時HPも更新中!! <https://www.jahanamaki.or.jp/>





約10aの畑でピーマン栽培にも取り組んでいる



作業場の一角で味噌を熟成させている



手作り味噌には生産した米を麹として使用している

Profile

就農4年目。現在は米やピーマン、切花などさまざまな農作物を生産している。夫の実家で代々続く味噌作りにも挑戦し、手作り味噌はJAの産直に出荷している。大槌町で夫と小学生の子ども2人との4人暮らし。モットーは「やっていないことに挑戦し、農業を楽しむ」。



趣味・マイブーム
サウナ
農作業が落ち着いてくる冬期間は、自前のサウナハットとマットを持って、週に一度のペースで地元の入浴施設にあるサウナに通っています。

農
追
い
人

GREEN SOLDIERS

うえのち
上野千鶴
大槌町

【コーナータイトルの由来】
「GREEN SOLDIERS」は「グリーンソルジャーズ」と読み、「農追い人」と併せ、「農業に夢や希望を持って働く人」という意味を込めています。若手農業者や新規就農者を紹介しています。

ちょっと
いい話

JAの産直で販売中

千鶴さん手作りの味噌は、JAの産直「母ちゃんハウス だあすこ沿岸店」でご購入いただけます！仕込みから1年以上熟成させた味噌は上品な甘みと深いコクが絶品です。3代にわたって受け継がれてきた伝統の味をぜひご賞味ください。



母ちゃんハウス だあすこ沿岸店
📍大槌町大槌 16-28 ☎0193-42-8151
🕒9:00 ~ 17:00 (定休日…毎月第2木曜日・12/31 ~ 1/4)

毎日の
お味噌汁にも
おすすめです♪



収穫の楽しさに魅せられて 家族と共に汗を流す

秋の日差しが眩しく照りつける中、農作業に勤しんでいるのは就農して4年目になる上野千鶴さんだ。大槌町出身の千鶴さんは高校卒業後、東京で働いていたが、地元が同じ大槌町だという今の夫と出会い、結婚、出産を機に故郷へ戻った。子育て期間を経て保育園で5年程働いた後、農家に転身。きっかけとなったのは、義父母の畑仕事を手伝ったことだった。「自分で育てた作物が大きくなり収穫できることが楽しかった」と振り返り、現在も義父母と共に水稲やピーマン、切花などを育てている。

田んぼでは主に日本酒の原料となる酒米「吟ぎんが」を栽培。大槌町では酒米の生産が盛んに行われているが、担い手不足で若手生産者がいなかったため、挑戦したいと思ったとのこと。こだわりは密苗にすること。種を通常の量の2倍播き、収量の

増加をはかっている。おいしい日本酒作りに欠かせない高品質な米作りのため、とりわけ水管理には細心の注意を払い、農家を志すきっかけとなった「収穫が楽しい」という気持ちを抱き、今後は規模の拡大も見据える。

千鶴さんは2年前から、義祖母が始めた味噌作りを受け継いでいる。育てた米を麹の原料として使い、仕込みから1年以上熟成させることで、上品な甘みと深いコクが生まれる。出来上がった味噌は、自らの名前を入れた「千味噌」と名付け、母ちゃんハウスだあすこ沿岸店に出荷。すぐに売り切れるほどの人気商品となっている。

家族が大切にしてきた農業を守ることも自分らしく変化を加え発展させる前向きな姿勢が、高品質栽培にも繋がっているのだろう。「色々な作物を育ててみたい」と話す千鶴さんの挑戦はこれからも続いていく。

ぼらーの花巻
JA Iwate-Hanabishi PR Magazine

CONTENTS

●No.332/令和7年(2025)10月号

02	農追い人	GREEN SOLDIERS	10	かがやく女性部・がんばる青年部/旬の産直大百科
04	特集1	花巻農協園芸産地確立事業のご案内	11	Smile Report/ぼらーの広場
06	特集2	秋期営農座談会	12	グリーンセンター定休日●理事会だより・監事会だより/組合長より
07	特集3	フィッシング詐欺に注意!	13	J-クレジットに関する大切なお知らせ
08	ぼらーのNEWS		14	Information
			16	おいしい! たのしい! 今月の一皿 ●編集後記

利用者の声

ミニトマト



菅原 毅さん・彩花さん

きっかけ:夏の暑さにより着色不良果が散見されたため、品質向上に向けた対策として事業を活用し、外気導入資材と遮熱資材を導入しました。

良かったこと:外気導入資材によって常にハウス内が換気されており、体感でも湿度の低下がわかります。おかげでカビによる病気が少なくなりました。また、遮熱資材を導入したことで高温への対策となり、着色不良果が軽減し品質の向上につながっています。



ピーマン



小野寺 貴大さん・真弓さん

きっかけ:事業を利用し、ハウス3棟と高温対策のための遮熱資材を導入しました。就農当初は露地栽培だったので、天候に左右され、計画的な安定生産が行えませんでした。資材の導入は検討していましたが、事業のおかげで導入を早めることができました。

良かったこと:ハウス化したことで、天候に左右されず、計画的に作業が行えるようになりました。また、定植作業が早まったことで、一連の作業が分散できて安定的に生産できるようになりました。



シイタケ



白澤 貴さん

きっかけ:夏の暑さにより、収量と品質に影響が出るようになったため高温対策資材を自費で一部のハウスに導入していました。費用がかかることもありためらっていましたが、事業を利用したことでハウス全棟に導入することができました。

良かったこと:ハウス内温度が3℃ほど低下したため、温度管理が楽になり、収量と品質維持につながっています。エアコンを設置している生産者にとっても高温対策資材はランニングコストの抑制につながるため、おすすめです。



果樹、花き類でも本事業をご活用いただけます！



花き類への遮光資材活用の様子

果樹

乱反射型反射シートの導入により着色向上が期待できます。

花き

遮光資材やかん水設備の導入により品質向上が期待できます。

説明会開催のご案内

「花巻農協園芸産地確立事業」について農家の皆さまに向けた説明会を開催いたします。14ページの「花巻農協園芸産地確立事業 説明会を開催します」をご覧ください。

詳しくは問い合わせ先または各営農センター・各支店組合員課までお問い合わせください。

問い合わせ先

ＪＡいわて花巻 営農部園芸販売課…………… 0198-22-6217
北上地域営農グループ 園芸課…………… 0197-71-1333
西和賀地域営農グループ 米穀園芸課… 0197-85-3301
遠野地域営農グループ 園芸課…………… 0198-62-9559

花巻農協園芸産地確立事業のご案内

ＪＡいわて花巻では園芸産地の基盤拡大と確立に向け、積極的な施策を行う生産者に対して「花巻農協園芸産地確立事業」を実施しております。農作業施設や設備導入にかかる費用を軽減する支援事業となっておりますので、ぜひご利用をご検討ください。なお、当ＪＡの独自事業であることから、当組合に出荷または出荷を予定する組合員を対象としております。

①園芸施設用ビニールパイプハウス類設置事業

- ・ハウス導入にかかる資材費の3/5以内の助成（工事費等のハウス資材以外は対象外）
- ・助成上限150万円（1棟あたり）

※新設・増設等の面積が1棟あたり2a以上または複数棟で2a以上とし、助成は2a規模ハウス1棟と換算します（設置面積10aまたは3棟を上限とします）
※重点園芸品目を作付けすること
※事業開始後5年間は同一品目の栽培面積を維持すること

②園芸施設用ハウス内設備整備事業

- ・施設内整備に必要な機材導入費の3/5以内の助成
- ・助成上限100万円（1棟あたり）
- ・対象設備…遮熱設備、換気設備、かん水設備、肥料調整散布設備、養液栽培設備等

※30坪以上のハウスを対象として3棟を上限とします
※当該ハウスに重点園芸品目を新規作付けまたは作型追加による長期出荷を行うこと
※「ういずOne」の場合は隔離専用培土とパーライトを含む

③園芸品目品質向上対策事業

高温対策事業

収量増・品質向上を目的とした高温対策資材や機械器具の導入にかかる経費の助成

- ・遮熱設備、換気設備、かん水設備等の導入にかかる経費の1/2以内の助成
- ・補助上限80万円（1経営体あたり）

※露地5a以上または施設2a以上で作付けしていること
※導入する資材は複数年使用できるものでなければなりません

防除能力増強事業

病害虫防除能力を増強し、収量増や品質向上により生産所得向上につなげる防除機の導入にかかる経費の助成

- ・栽培に必要な防除機（自走式・ラジコン動噴など）導入経費の1/3以内の助成
- ・補助上限30万円（1経営体あたり）

※露地10a以上または施設5a以上の面積で作付けしていること

※事業①と②は重複申請可能です。
※事業開始後5年間は同一品目の栽培面積を維持しなければなりません。
※重点園芸品目の作付けが必須です。

重点園芸品目（対象品目）

野菜

果 菜 類（きゅうり、ピーマン、トマト、ミニトマト、なす）
葉 茎 菜 類（アスパラガス、ねぎ、ほうれん草、ブロッコリー、にら、セリ）
根 菜 類（ニ子さといも）
菌 床（しいたけ）

果実

りんご、洋なし、ぶどう

花き

切 花（りんどう、小菊、トルコギキョウ、カンパニュラ）
鉢 花（りんどう、クレマチス）

助 成 要 件

- ①ＪＡいわて花巻の組合員であること
- ②園芸品目生産拡大・系統出荷に協賛できること
- ③事業導入後5年間は、園芸作物の販売実績報告を行うこと
- ④年間を通じた園芸作物の栽培と販売を行うこと
- ⑤園芸施設用ビニールパイプハウス類設置導入助成については、自然災害等で被害を受けた場合に営農を継続できるよう農業共済等に加入すること
- ⑥環境負荷低減に取り組むこと（環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシートの提出）

「自分はだまされない」と思っているそのあなた、

狙われています!

JAネットバンクをかたる「詐欺メール」が急増中 ⚠



「フィッシング詐欺」の手口とは?

実在の金融機関をかたり、偽のメールやショートメッセージで偽サイトに誘導し、IDやパスワード、暗証番号などの情報を不正に盗み取る方法です。メールの件名は「取引の停止」や「不正アクセス検知」など、切迫感を煽りログインさせようとするものが多数確認されています。

実際に確認された
フィッシングメールの件名
(一部)

- ・【JA ネットバンク】緊急停止のご案内
- ・【JA ネットバンク】お客さま情報等の確認について
- ・【農業協同組合】振込（出金）、ATM のご利用（出金）利用停止のお知らせ
- ・【緊急】JA ネットバンク お取引を保留した（必ずご確認ください）
- ・本人確認アップグレード
- ・口座所有権の証明（名前・その他個人情報）

実際に届いたメール



メールやショートメールでIDやパスワード、暗証番号等の
お客様情報をお聞きすることは一切ございません!
不審なメールやショートメールに記載されたURLは、絶対にクリックしないでください!



専門家からの
アドバイス

被害に遭わないためには、
日頃からの「準備」と「対応」が重要です!
以下の対策を徹底して、大切な財産を守りましょう!

- 誤って情報を入力してしまっても被害を抑えられるように、普段から生体認証、ワンタイムパスワード、セキュリティソフト等によりセキュリティを強化!
- ログインする時は、自身で検索またはあらかじめブックマークした正規 URL からのアクセスを徹底!
- 少しでも不安な時は、すぐに JA や警察に相談!

「もしかして詐欺かも…」と思ったら迷わずご相談ください ☎

平日 9:00~17:00

それ以外の時間帯(緊急時)

最寄りのJA支店 金融課貯金係 まで

JAネットバンク ヘルプデスク
☎0120-058-098(24時間365日)

令和7年度

秋期営農座談会を 開催しました

JAは9月3日から9月11日にかけて、管内94会場で「令和7年度秋期営農座談会」を開き、営農部門が実施する事業のうち重点事項を中心に最新情報をお伝えしました。今回は、座談会で組合員の皆さんからいただいたご質問やご意見の一部と、それらに対するJAの回答をお知らせします。

ご意見
概算金を早く発表したこと、その金額について評価します。

ありがとうございます。今後も、組合員の皆さまの農業経営に貢献できるよう努めてまいります。

ご質問
昨年までと比べて、概算金からJAが控除する金額が多いのではないのでしょうか?

JAが控除する販売手数料は定率のため、販売単価の上昇に応じて上がる仕組みとなっています。それでも控除は最低限に抑えておりますので、ご理解をいただきたいと思います。

ご意見
集荷を増やすために刈り取り時期の指導を強化した方が良いと思います。

指導会等で刈り取り時期の指導は実施していますが、地域や品種によって取り組みの度合いにばらつきがあったため、ご指導を踏まえて来年以降周知を強化してまいります。

ご質問
カントリー利用料の値上げについて教えてください。

来年度からの値上げを検討しておりますが、金額は未確定です。施設運営にかかる費用が増大しており、ご理解をいただきたいと思います。

ご意見
生産資材の注文締め切りが早すぎます。



早期に数量を把握することが、肥料や農薬の安定供給や単価を下げることに繋がるため、ご理解をいただきたいと思います。

ご質問
農業者減少についてJAはどのように考えていますか?

高齢化や後継者不足などは国全体として抱える課題であり、JAは各種支援や事業によるサポートで地域農業を支えています。また、農業の担い手が増えるような国の政策実現を要請してまいります。

今回いただいた貴重なご意見・ご質問を今後の事業運営に生かしてまいります。



JAグループ
オリジナルキャラクター
「美味ちゃん」





HPを
チェック

他のニュースも、ホームページで随時更新中！

ぽらーのNEWS トピックス

管内出品牛が多数上位入賞！ 岩手県畜産共進会

第69回岩手県畜産共進会黒毛和種の部が9月3日、J A全農いわて中央家畜市場(雫石町)で開かれ、J A管内から4頭が出品されました。

体型や発育などによって審査され、久保田直紀さん(花巻市西晴山)の「さわゆうほう号」が名誉賞に選ばれました。代理で表彰を受けた久保田さんの妻・美代子さんは「J A職員に指導されたことを実行した成果が出た」と受賞を喜びました。「さわゆうほう号」は令和8年に開催される第65回農林水産祭に出品されます。



黒毛和種の部で名誉賞に選ばれた久保田さんの「さわゆうほう号」



ホルスタイン種の部で1等賞を受賞した佐野さんの「プロスベリーラッキーチエンオーサム」

す。第2区(若雌の1)では高橋政吉さん(花巻市尻平川)の「わかさくら号」が、第5区(繁殖雌牛群)では古川博貞さん(花巻市東十二丁目)の「せいな号」が1等賞に輝きました。

26日に行われたホルスタイン種の部では、佐野茂樹さん(遠野市上郷町)が6頭を出品し、第15部(経産・5歳以上6歳未満)で「プロスベリーラッキーチエンオーサム」が1等賞を受賞しました。10月25日、26日開催の第16回全日本ホルスタイン共進会に岩手県代表で出品されます。

安全作業願い「新発式」 米の検査が始まる

J Aは9月19日、令和7年産米の等級検査を始めました。宮野目倉庫(花巻市東宮野目)では、検査の安全を祈願する新発式を行い、小原卓志宮農担当常務は「安全作業を心掛け、公正・誠実な検査をお願いしたい」と呼び掛けました。

同日4会場で行った初検査では「ひとめぼれ」や「銀河のしずく」など計5447袋を検査し、1等米比率は97.9%となりました。



19日、1050袋を検査した宮野目倉庫

立派に実ったお米を収穫！ 管内各地域の小学校で稲刈り体験

J A管内各地域の小学校は9月中旬から下旬にかけて、農業学習の一環として稲刈り体験を行いました。

22日には、花巻市立湯口小学校の5年生23人が、鎌を使用した手刈りに挑戦した他、コンバイン作業の様子を見学するなど、収穫について学びました。田んぼを管理する(株)フロンティア上根子上の平賀敏男代表は「お米をたくさん食べ、元気に育ってほしい」と話しました。



丁寧に稲を刈り取る湯口小の児童

「二子さ」といも出荷スタート！ まろやかな秋の味覚を食卓へ

J Aは9月16日、「二子さ」といも選果場(北上市二子町)で令和7年産「二子さ」といもの出荷式を開きました。

北上地域野菜部会さといも専門部の鈴木賢二部長は「栽培管理に苦労した年。本場の味を堪能してほしい」と呼び掛けました。今年度は出荷量150t、販売金額7000万円を掲げ、関係機関が一体となってPR強化をはかります。



出荷を祝いテープカットを行う関係者

ピーマン食べてね 「ピーやん」児童らにPR

J Aは8月27日、花巻市立笹間第一小学校(花巻市中笹間)で花巻産ピーマンを使用した食育活動を行いました。

この日の給食で児童たちは、地元産ピーマンを使用した肉詰めを味わいました。また、J Aのオリジナルキャラクター「ピーやん」が1年生と2年生の教室を訪れ、J A職員が「たくさん食べてね」とPRしました。児童たちはおいしかった」と感想を伝えていました。



ピーマンをPRするJA職員と「ピーやん」

J Aグループと県議会が意見交換 農業課題の解決に向けた施策を要請

J Aグループと岩手県議会は9月24日、農業農村関連施策に関する要請集会を盛岡市内で開きました。J A側からは生産資材の高騰や担い手不足、施設の老朽化といった課題解決に向けた要請を行い、活発な議論が交わされました。

J A岩手県五連の伊藤清孝会長は「J A、県、市町村が一体となり『若手農業生産強化ビジョン』を実効性あるものにしていきたい」と話しました。



要請会に参加した伊藤会長や県内各JAの組合長、県議会議員ら

ゲームを通じて農業経営を学ぶ 金融教育出前授業

J Aは9月17日、岩手県立遠野緑峰高校で金融教育の出前授業を行い、同校の1年生29人が農業経営をテーマとしたシミュレーションゲームを通じて「将来とお金」について学びました。

生徒たちは5つのグループに分かれ、農家の設定でゲームをスタート。J A職員の助言を受けながら費用や売り上げ金、借入れ金などを工夫して経営方法について考えていました。



経営方法を考える生徒たちと、助言するJA職員

北上地域営農グループ 米穀課 施設利用係 阿部 拓史

カントリーエレベーターや倉庫での荷受け・出荷対応のほか、米・麦・大豆の指導も担当しています。農家の皆さんから収穫の進捗状況や品質をお聞きしたり、こちらから他地域の検査状況をお伝えしたりと、コミュニケーションを取りながら仕事に励んでいます。日没が早くなっていますので、より一層安全作業を心掛けていきましょう！



ぼらーの広場

ぼらーの広場は、読者の皆さまとの交流の場です。皆さまからテーマにちなんだお便りを募集し、紹介しています。

今月のテーマ

「新米に合う「ごはんのお供」は？」

投稿を頂いた方の中から抽選で、今月は

二子さといも

をプレゼント！



亡き祖母が漬けてくれたたくあん。漬け方を教わる前に他界したので二度とあの味は食べられないけど、本当においしかった。(花巻市・さる子)

ちば 味は勿論、おばあ様の笑顔や当時の食卓の思い出などが「おいしいたくあん」に繋がっているのでしょう。

なす漬けです。ピカピカ、ツヤツヤの新米ときれいな紫色のなす漬けは、最高の組み合わせです。食べすぎ注意かな(笑)(北上市・ミルク)

せがわ 私もなす漬けが大好きです！いつもつついっつい食べ過ぎてしまいます(汗)

具だくさんの味噌汁です。家庭菜園で育てたタマネギやジャガイモなどの野菜、手作りの味噌、豆腐。時には豚肉や鶏肉も入れます。(遠野市・S.Y)

せがわ 味噌汁はごはんのお供にぴったりですね。食べ応えがあっておいしそうです。

新米、秋刀魚、芋の子汁が最高の組み合わせです！芋の子汁には旬のキノコを入れ、ホクホクの芋の子を口にした瞬間、ホッと幸せを感じます。(花巻市・フラワー)

ちば 秋の味覚が揃い踏みで、とても贅沢な組み合わせ！聞いただけでよだれが出ます…

鮭のほぐし身が好きです。お米本来のうま味を楽しめる新米ですが、ちょっとだけ塩味が加わると格別です。(北上市・K.K)

ちば 新米の甘みとほぐし身の塩気の最強タッグ☆ ごはん何杯でもいけちゃいます！

ピーマンがいっぱい産直に出ていますので、ピーマン味噌をお供に添えると、おいしくてごはんが進みます。(遠野市・ケサランパサラン)

せがわ いくらでもごはんが進んでしまいそうです。作り置きができるのも魅力ですね！

来月のテーマ12月号掲載「2025年はどんな年でしたか？」応募締切／11月10日(月) 消印有効

テーマにちなんだエピソードを募集します。

早いもので今年も残りわずか。2025年はあなたにとってどんな年でしたか？

応募方法：①テーマにちなんだお話 ②郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号 ③ペンネーム ④JAや広報誌に関するご意見・ご感想を記入の上、はがきまたはメールにてご応募ください。

右記のQRコードからのご応募もできます。

※投稿頂いた中から内容を誌面に掲載させていただきます。ペンネームが無い場合はイニシャルでの掲載になります。

●はがき：〒025-8504 花巻市野田 316-1 JAいわて花巻企画課「ぼらーの広場」宛

●メール：polano@jahanamaki.or.jp

●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

5名様にプレゼント！

ひとめぼれ



JAいわて花巻
応募フォーム

<https://www.jahanamaki.or.jp/entry/index.php>

かがやく女性部

がんばる青年部

今年も祭り最終日を盛り上げる
花巻まつりに女性部・青年部が参加

女性部花巻地域支部と花巻地域青年部は9月14日、「花巻まつり」に揃って参加し、祭りの最終日をおおいに盛り上げました！

女性部は、同地域支部から約40人が毎年恒例となる「花巻ばやし踊りパレード」に参加しました。「花巻ばやし」「裏ばやし」「新花巻音頭」の3曲に合わせて舞いを披露。沿道の観客とともに踊る場面もあり、晴れ空の下に部員の笑顔が弾けました。高橋美紀子支部長は「一人一人がしっかりと練習し頑張ってくれた。さまざまな年代の方と一緒に踊ることができて楽しかった」と振り返りました。



揃いの衣装に身を包み、舞いを披露する女性部員



神輿を担ぎ会場を練り歩く青年部員

青年部は、部員やその家族など約60人が花巻まつり神輿パレードに参加しました。パレードの先頭でスタートした部員たちは、「ワッショイ」の掛け声とともに会場を練り歩き、神輿回しなどの迫力あるパフォーマンスを交えながら、来場した観客たちを盛り上げました。岩手県農協青年組織協議会から参加した菅原哲会長は「地域行事への参加を通じて青年部活動の盛り上げに期待する」と話しました。

旬の産直大百科 「二子さといも」どっさり入荷中！

北上市が誇る特産品「二子さといも」が出荷のピークを迎え、あぜみちの売り場も豊富な品揃えでお客をお迎えしております。生産者の皆さまが丹精込めて育てた逸品を、ぜひあなたの食卓にもいかがですか？



売り場は、ずらりと並んだ二子さといもで大にぎわい！形が不揃いなものは「B」と書いてお安く販売していることも。お味は変わらず◎



孫いもは、ゆでると皮が「ズボッ」と抜けます。食べやすいサイズでおつまみにもGood！

オススメの食べ方を聞いてみました！



大定番ですが、芋の子汁が大好きです！ズボいもだと、しょうが醤油をかけて食べるもよし、大根おろしとあえてめんつゆをかけていただくのもおいしいですよ！色々な食べ方で「二子さといも」の魅力を味わってくださいね♪

「あぜみち」スタッフ
高橋 春枝

北上産地直売所「あぜみち」

【営業時間】午前9時～午後5時(定休日…毎月1日)

【住所】〒024-8505 北上市流通センター601-8

重要なお知らせ

J-クレジットへの取組は 1月末までにJAへのお申し出が必要です!

令和8年度にJ-クレジット（水稻中干し延長）への取組を新たに希望される生産者の皆さまにつきましては、**令和8年1月30日（金）**までにお申し出いただきますようお願い申し上げます。

お申し込み

JAいわて花巻 各支店営農担当・各営農センター・各地域営農グループまでお声がけください

申請時の流れ



①「J-クレジットを始めたい」とお声がけください。



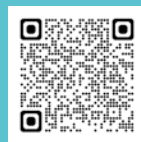
②申請用紙への記入をお願いします。

※メールアドレス必須



③2月中に申し込み用のURLをメールにてお送りしますので、ご自身で申請をお願いします。

J-クレジットとは



株式会社フェイス
公式サイト



J-クレジットの活用にはスマートフォン（タブレット端末）の操作が必須となります。

お問い合わせ

JAいわて花巻 営農部 営農企画課 ☎0198-23-0985

各グリーンセンター定休日

10月～11月までの定休日・営業時間は次の通りです。ご確認の上、ご来店願います。

※定休日／営業時間が各店舗によって異なりますのでご確認ください。

	10月定休日	11月定休日	10月営業時間	11月営業時間
花 巻	日曜日	日曜日／8日(土)	8:30～17:00 10月18日(土) 8:30～15:00	8:30～17:00
石 鳥 谷	土曜日	土曜日	8:30～17:00	
東 和	日曜日	日曜日／15日(土)		
北 上	日曜日／祝日	日曜日／祝日		
西和賀	日曜日／ 18日(土)／25日(土)	土曜日／日曜日 祝日		
遠 野	土曜日	土曜日		

●お問い合わせ先：営農部生産資材課 ☎0198-22-6192 または、最寄りのグリーンセンターまで

理事会日より

次の議案について審議され、全議案決議されました。

第8回理事会 開催日：9月29日（月）

■決議事項

第1号議案 取引のリスク評価書の改正について

●監事会日より

第8回監事会 開催日：9月29日（月）

■決議事項

(1) 令和7年度上半期仮決算監査の重点事項について
(2) 会計監査人監査（WT監査）の日程について

組合長より

今月の一文字

在

書：高橋利光組合長



代表理事組合長
高橋 利光

10月を指す「神無月」は、全国の神々が出雲大社に集うために各地を留守にすることから名付けられたという説があり、逆に出雲では、神様が集うことから「神在月」と呼ぶ地域もあるのだそうです。

各地で自然の恵みを祝う秋祭りや収穫祭が行われています。「自然が在る」「人が在る」「神が在る」ことへの感謝を胸に、毎日3回「いただきます」と合わせる両手にも一層心がこもります。

同時開催 ステージイベント

母ちゃんハウスだあすこ (株)JAグリーンサービス花巻

収穫感謝祭 合同展示会

9:00～17:00

各地の特産品が大集合!
★全国特産うまいもの市 ★テイクアウト品の販売
うれしいプレゼントあります!
★お楽しみイベント ★フラワーアレンジメント体験会
あつたか～い
★豚汁のおふるまい など

11月8日①

10:30～ 岩手大学 さんさ踊り
11:30～ 花巻市中学生吹奏楽・音楽愛好会
「ポラーノの広場」演奏会

11月9日②

11:00～ IBC岩手放送
神山 浩樹 アナウンサー
トークイベント
岩手県立花巻農業高校
鹿 踊り
13:30～ 岩崎鬼剣舞 (北上市)

JAグリーンサービス花巻 9:00～15:00

★LPGセンター ★葬祭センター
★車輛センター (仏壇・仏具「合掌展」開催)
★農機センター ★ハヤチネフーズ
★JAがハインスタンド ★プロ農夢花巻
各日 先着500名様

お問合わせ先

〈母ちゃんハウスだあすこ〉〈(株)JAグリーンサービス花巻〉〈花巻葬祭センター(合掌展)〉
☎0198-24-2914 ☎0198-23-1211 ☎0198-22-4382

スタンプラリーで 景品をゲットしよう!

令和8年度 花巻農協園芸産地確立事業

説明会を開催します

下記日程で説明会を開催いたしますので、ぜひご参加ください。
※事業の詳しい内容は4～5ページの「花巻農協園芸産地確立事業のご案内」をご覧ください。

開催日	時 間	会 場
11月5日(水)	10:00～	北上・みなみ・さくら・二子支店
	13:30～	和賀町・岩崎・横川目支店
11月10日(月)	9:30～	大迫町支店
	11:00～	東和町支店
11月11日(火)	14:00～	遠野園芸センター(野菜集出荷場2階会議室)
	9:30～	本店 営農拠点センター農業学習室
11月12日(水)	11:00～	石鳥谷東支店
	14:00～	湯田・沢内支店

ご不明な点は下記の問い合わせ先、または各営農センター・各支店組合員課までお問い合わせください。

問い合わせ先	営農部園芸販売課	園 芸 課	米穀園芸課	園 芸 課
JAいわて花巻	☎ 0198-22-6217			
北上地域営農グループ		☎ 0197-71-1333		
西和賀地域営農グループ			☎ 0197-85-3301	
遠野地域営農グループ				☎ 0198-62-9559

JAいわて花巻 栽培管理支援システム

ザルビオ 研修会のご案内

場所：JAいわて花巻総合営農指導拠点センター

ザルビオは衛星マップを使って圃場の生育ムラを見たり、AIを使った生育予測、可変施肥マップを作成するなど、営農に役立つデータを提供する注目の営農管理システムです!

日時 12.9 火 10:00～15:00

研修内容

午前の部
◆株山正 瀬野社長による特別講演「ザルビオを活用した営農実践」

午後の部
◆メーカー担当者による導入＆操作研修や優良事例紹介など

さあ、ザルビオを使いこなして 収益増・労働＆管理コスト削減を目指そう!

※お問い合わせは最寄りの支店組合員課・営農センター・地域営農グループまで (11月20日〆切、午後の部は先着60経営体)

Instagram始めました

JAいわて花巻のInstagramでは、知って得する耳寄り情報をお届けしています!

アカウント名 // JAいわて花巻 [jaiwate_h]

📱 ピーやんのアイコンが目印です☆

STOP! 農作業事故

9月15日から11月15日は秋の農作業安全月間です。日没が早まり、農作業事故の危険が高まる時期となります。

ゆとりを持った無理のない作業を心掛け、事故防止に細心の注意を払いましょう!

おらほのプチ自慢

あわせいし [合石公民館の花壇]

※ご紹介 佐藤 初夫さん(花巻市大迫町)

毎年、花巻市の「花いっぱい運動」に参加しています。花苗は石鳥谷町のルンビニー苑さんで育てられたもので、今年はジニアとサルビアが立派に咲きました♪

あなたの身の回りのステキなものを教えてください!

電話 0198-29-4011
メール polano@jahanamaki.or.jp

件名に「おらほのプチ自慢」と入れてお送りください。

ダイコンが主役のボリュームおかず

薄切り豚バラ大根

おいしい! たのしい!
今月の一皿

レシピ提供

料理研究家

和田 麻紀子



作り方のアイデア

落しぶたはクッキングシートで代用できます。だし汁はだしパックを使い、だしを取りながら煮るとお手軽です。③でだしパックと水を入れて煮込み、最後に取り出します。

材料 (2人分)

- ダイコン…………… 1/2本
- 豚バラ肉(薄切り)…………… 200g
- ショウガ(薄切り)…………… 1片
- ごま油…………… 大さじ1/2
- だし汁(かつおだし)…………… 350ml
- 砂糖…………… 大さじ1
- しょうゆ…………… 大さじ2
- 酒…………… 大さじ2

作り方

- ①ダイコンは皮をむき、5mm幅の半月切りにする。豚バラ肉は2cm幅に切っておく。
- ②深めのフライパンまたは鍋にショウガとごま油を入れて火にかけ、豚バラ肉を入れて炒める。豚バラ肉の色が変わったらダイコンを入れて2分炒める。
- ③だし汁と砂糖を入れ、落としぶたをして弱火で10分煮る。ダイコンにすると箸が刺さるようになったらしょうゆと酒を入れ、時々かき混ぜながら10分煮て出来上がり。

アレンジ

ショウガを千切りにして辛味を引き立たせ大人向けに

◎JAの農産物直売所では、旬の食材を取り揃えて皆さまのご来店を心よりお待ちしております◎

農産物直売所
母ちゃんハウスだあすこ
花巻市野田 335-2
☎0198-24-2914

農産物直売所
すぎの樹
花巻市轟木 7-203
☎0198-39-1788

北上産地直売所
あぜみち
北上市流通センター 601-8
☎0197-71-1338

産直
母ちゃんハウスだあすこ沿岸店
大槌町大槌 16-28
☎0193-42-8151

暑さも落ち着き、過ごしやすくなってきました。秋の深まりが感じられる今日この頃です。10月は管内各地域で収穫祭や農業祭が行われます。たくさん農畜産物や商品の販売、イベントなど楽しい企画が盛りだくさんです。ぜひ足を運んでみてください。私も写真撮影で色々な地域の農業祭にお邪魔いたします。各地域の特色を体験できる良い機会ですので、非常に楽しみです。農作業が佳境を迎え、お忙しい時期だと思えます。豊作の秋となりますようお祈り申し上げます。【瀬川】

先日、産直「あぜみち」で買いた中、ふくらとした茶色い実が目にとまった。アケビだ。昔は家の周りに生えていたのだが、家を新築するタイミングで伐採してそれっきりだった。忘れていたが、私はアケビがとても好きだった。商品は目に入った瞬間それを感じ、即座に買った。アケビを包む優しい果肉の甘みに舌鼓を打ち、幼少期の記憶まで蘇ってきた。産直の醍醐味は、思いがけない出会いに溢れていること。それを存分に享受できる秋が楽しい。 千葉 西

編集後記
From Editor's

